

登録

商標

第②類医薬品

大和

# かぜ退熱



大師製薬株式会社



## 効能又は効果

かぜの諸症状(のどの痛み、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

## 用法及び用量

15才以上 ..... 1回1包宛  
15才未満は服用しないこと。

1日3回食後なるべく30分以内に服用

**成分及び分量** 1日量(3包2,400mg)中  
日局 アスピリン ..... 1,500mg  
日局 無水カフェイン ..... 150mg  
添加物として、軽質無水ケイ酸及び  
パレイシヨデンブンを含む。

**2包入(1包0.8g×2) ¥300**

製造販売元 **大師製薬株式会社**  
奈良県橿原市四分町79-2  
☎0744-23-6000(消費者相談窓口)

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

## [注 意]

- 次の人は服用しないで下さい。
  - (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
  - (3)15歳未満の小児。
  - (4)出産予定日12週以内の妊婦。
- 服用が適さない場合があるので、服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
- 服用に際しては、説明文書をよく読んで下さい。
- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- 使用期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。

使用期限



分包

この使用上の注意は、本剤とともに保管し、よくお読みください。

## △ かぜ退熱の使用上の注意

### ⊗ してはいけないこと

### 第②類医薬品

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと
  - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
  - (3) 15歳未満の小児。
  - (4) 出産予定日12週以内の妊婦。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと  
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
3. 服用前後は飲酒しないこと
4. 長期連用しないこと



### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
  - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 授乳中の人。
  - (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (5) 次の症状のある人。 高熱
  - (6) 次の診断を受けた人。  
心臓病、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ、胃もたれ、腹痛、下痢、血便、胃腸出血
精神神経系	めまい
その他	鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中痛み、過度の体温低下

裏面もお読みください。

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。  
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。

3.5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

### その他の注意

用法及び用量を厳守すること。

#### 【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。
- (4) 使用期限が過ぎた製品は服用しないこと。